



☆理科授業中の学びの様子をお伝えします！☆

今年度も理科専科として勤務させていただくことになりました柴崎です。よろしくお願いいたします。4年から6年の理科の授業を担当します。教材・教具を工夫したり科学実験教室を時々開いたりして、理科好きな児童を育成したいと考えています。

この理科により「ザ・サイエンス」を通して、理科の授業や科学実験教室の様子をお伝えしたいと思います。日々の授業の内容を板書写真（黒板の文字・掲示物をデジカメで写したもの）や実験動画データを児童の一人一台端末に送信しておりますので家庭学習に役立てていただけるとありがたいです。今年度は理科の自主学習も児童に勧めています。

（１）４年生の理科「春の生き物」

１年間観察を続ける植物や動物，調べる場所を決め，観察しに行きました。



観察して，見つけた生き物をカードにまとめているところです。タンポポ，ハルジオン，オオイヌノフグリ，カラスノエンドウ，オンブバッタ，テントウムシ，モンシロチョウ，テントウムシの卵などを見つけることができました。





(2) 4年「天気と1日の気温」

学校の百葉箱を見に行きました。初めて見る中に興味を示していました。



(3) 5年の理科「花のつくり」

アブラナの花を手に取り、虫眼鏡を使って観察したり、ピンセットでがくや花びらを外したりしながら、花のつくりを観察しました。アブラナの花には、めしべやおしべ、花びら、がくがあることやめしべのふくらんだ部分が育って、実になることを学習しました。





(4) 5年の理科「雲と天気の変化」

天気の変化は、雲の量や動きと関係があることや、天気の変化は、映像などの気象情報を用いて予想できることが分かるとともに、観察、実験などに関する技能を身に付けることがねらいです。下の写真は雲の動く様子や色・形などを観察しているところです。



(3) 6年の理科「ものが燃えるしくみ」

どの気体に、ものを燃やすはたらきがあるのかを調べるため、水上置換で酸素・窒素・二酸化炭素を広口瓶に集めて、火のついたろうそくを入れてみました。酸素にはものを燃やすはたらきがあり、窒素と二酸化炭素にはものを燃やすはたらきがないこと、ものが燃えるには酸素が必要であることを学習しました。

